

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2023年 1月 20日

事業所名:スマイル仁川

サービス種類:(放課後等デイサービス)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	一軒家で仕切りが多いため使用する部屋のドアを常時開放し目が届きやすいようにし、使用しない部屋に鍵をつけ入り込まないように工夫しています。	①はい19名 ②どちらとも言えない 2名	引き続き利用者さまが使いやすいように工夫していきます。
	2 職員の適切な配置	法令に基づいて適切に配置しています。	①はい14名②どちらとも言えない 3名 ④わからない4名	引き続き順守します。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	用途に合わせた部屋の名前を子どもたちにつけてもらいました。	①はい16名②どちらとも言えない 3名 ④わからない2名	「漫画コーナー」や「食事コーナー」などのポップを作ることを検討しています
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々の清掃・常時換気・都度の消毒に努めています。	①はい20名 ③いいえ1名	引き続き努めてまいります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々のミーティング・中間評価・懇談前カンファレンスを、可能な限りの現場スタッフを集めて行い、意見発表、協議を重ねています。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	行っていません。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	内部研修を年4回行います。		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	職員間での意見交換や保護者との面談を踏まえた上で支援計画作成をしています。		引き続き努めてまいります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別・集団、それぞれの目標を掲げています。	①はい20名②どちらともいえない1名	引き続き努めてまいります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	支援方法を専門職員が具体的に伝えたものを記載しています。		引き続き努めてまいります。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	お一人お一人に合った支援を行うように努めています。	①はい20名②どちらともいえない1名	引き続き努めてまいります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	毎月全員参加のミーティングを開催し、お出掛けの場所などのプログラムの内容を協議しています。		引き続き努めてまいります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	休日は要望の多いお出掛けの日を増やし、季節を感じられるお花見や味覚狩りを取り入れました。長期休暇は午前中から受け入れをし、子ども同士の会議で決めたおやつの買い物体験を実施しています。	①はい20名③いいえ1名	引き続き努めてまいります。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	プログラムは曜日をずらせるなどで、固定しないように努めています。		引き続き努めてまいります。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日々のミーティングで具体的な支援内容を専門職員から伝えるとともに、スタッフ間でも確認をしています。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援後はお子さんの様子や気づきを個人ファイルに記載し、月末に報告書にまとめいつでも閲覧できるようにするとともに、翌日のミーティングでも情報共有に努めています。		
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日のミーティングや中間評価などを書面で残しています。		
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	中間評価や保護者との面談を通して細部に至るまで見直しを行っています。		
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	必要な場合、保護者の方への提案を行っています。		
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	受け入れていません。		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	受け入れていません。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	小学校や支援学校の先生方と、送迎時や電話での情報共有を行っています。		
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	相談支援所や先生方を通して情報提供をしています。		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	定期的な電話連絡で連携をとっています。		
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	放課後遊ぼう会に参加しています。	①はい12名 ②どちらとも言えない2名 ④わからない7名	参加の様子などを配信していきます。
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	まちづくり協議会に加入し会議に参加しています。また、地域の方々にもボランティアをお願いしています。		コロナ禍のため中止した近隣老人ホームへの訪問を実現させたいと思っています。	
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	支援計画書や請求明細書を提示しながら、説明しています。	①はい21名	引き続き努めてまいります。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画書を提示しながら、変更点を中心に説明しご意見を伺うようにしています。	①はい20名③いいえ1名	引き続き努めてまいります。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	出来ていません。	①はい11名 ②どちらとも言えない3名 ③いいえ2名 ④わからない5名	研修会に参加していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時やラインなどを使い、日々コミュニケーションをはかるよう努めています。	①はい21名	引き続き努めてまいります。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時や電話などで対応しています。	①はい21名	引き続き努めてまいります。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	ざくばらん会と称し、保護者が集まり情報交換や交流の場を設けています。	①はい7名②どちらとも言えない5名③いいえ2名④わからない7名	定期的な開催を目指していきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	担当者を決め、対応するようにしています。	①はい17名 ②どちらとも言えない2名 ④わからない2名	対応の体制を整えていきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳やライン、送迎時に伝達するように努めています。	①はい19名②どちらとも言えない1名 無記名1名	引き続き努めてまいります。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	仁川通信でプログラムを提示し、ホームページやラインを使って活動内容を報告しています。	①はい19名 ④わからない2名	配信の回数を増やしていきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付きロッカーに収納し、破棄する場合はシュレッダーを使用しています。	①はい20名 ③いいえ1名	引き続き努めてまいります。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	作成中です。	①はい14名 ②どちらとも言えない3名 ④わからない4名	早期に作成し、周知に努めます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	出来ていません。	①はい12名②どちらとも言えない1名③いいえ1名 ④わからない6名 無記名1名	行う予定です。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	全スタッフで研修会を行い、常に閲覧できるようにしています。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当者がいらっしゃいません。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	該当者がいらっしゃいません。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例集を配備し、報告書の確認を徹底しています。		